

今をときめく まちのあの人に 会いに行く vol. 1

うえむらちかさん

海田町出身／タレント

数え切れないほどの思い出と 愛情を与えてくれたふるさと

海 田幼稚園、海田小学校、海田西中学校、海田高校…広島市内の専門学校へ通っていた時期も含めると丸々20年お世話になった、海田町はまさに私のふるさとです。思い出はそれこそ数え切れないほどあって、一番印象に残っている場所は現在のマックスバリュ海田店。店名は3回ほど変わっており、2019年に一度建て替えているのですが、私が幼い頃、母と姉と買い物に訪れてよく迷子になってました。それで、迷子受付のところに行って母と姉を呼び出してもらっていたのですが、係の人に「お母さんとお姉ちゃんが迷子になっちゃって」と言っていたみたいです(笑)。昔からおてんばというか、ちょっとおませなところがあったと言われていました。その後、高校生になってから、学校の帰りにコロッケをおやつに買っていたのも懐かしい思い出です。

海田町は市内中心部に出かけるのも電車で10分ほどと便利です。緑豊かなところも、整備された場所も程よく揃っているバランスのいい町。ずっと住み続けたいと自然に思えるところに魅力を感じます。近所の方々にも仲良くしてもらい、今でも「頑張ってるね」「応援してるよ」と気さくに声をかけてもらっています。そんな人の温かさにも、いつも元気をもらっていますね。

今月号から広報かいたはリニューアル。新企画として、海田町出身の人や、海田町に縁のある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事から、海田町への思いまで深掘りしていきます。

5月号では、広島県内でも活躍中の海田町出身・うえむらちかさん取材しました。



撮影場所／旧千葉家住宅

Profile

うえむらちか／1985年9月生まれ、安芸郡海田町出身。2006年、角川「第2回ケータイザテレビジョン フレッシュオーディション」読者賞受賞をきっかけに芸能界へ。女優、タレント、小説家として幅広く活躍する。「うえむらちかのカープごはん。」など、カープ関連の著書も多数。